

# 議会だより

第8号

<http://www.town.fujikawa.yamanashi.jp>



## 春を呼ぶ お天神さんのおまつり

〈天神中条地区〉

■ 新年度予算総額69億9423万円	2
■ 平成24年度予算に対するおもな質疑	4
■ 条例改正	8
■ 一般質問(7議員が登壇)	13
■ 寄稿 郷土の先人たち	20

平成24年度

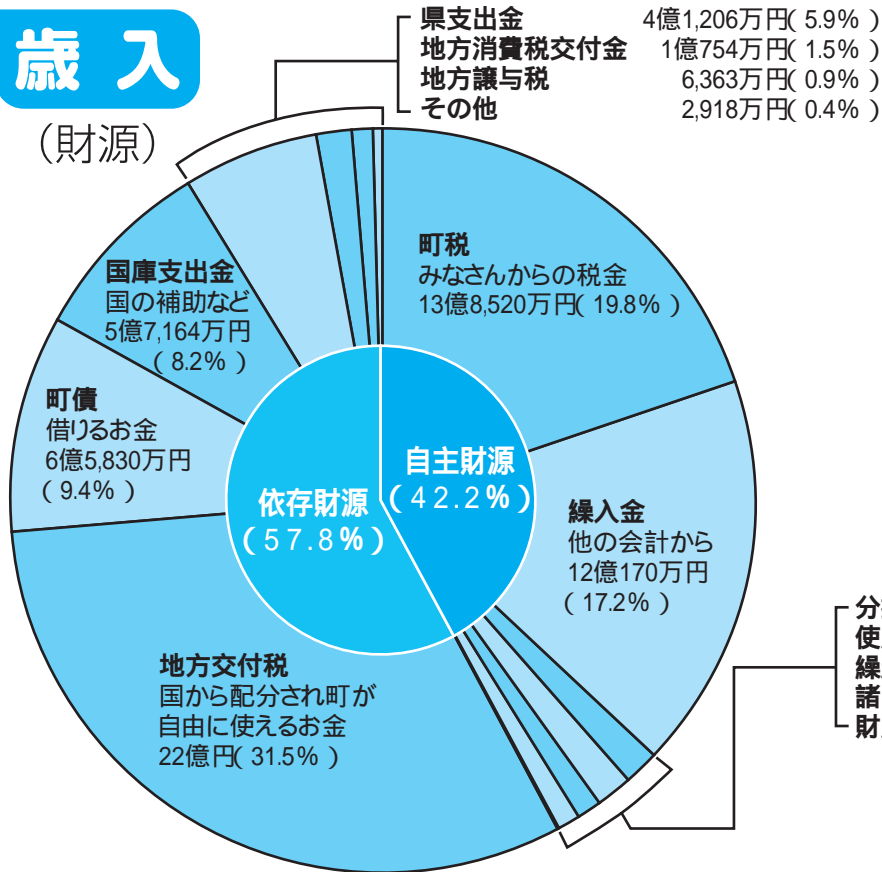
一般会計予算

# 69億9423万円

## 教育面の充実 防災・防犯の整備

### 歳入

(財源)



平成24年3月定例会が、3月9日から27日までの会期で開催されました。

今回は、議会改革の1つとして予算特別委員会を設置し、条例の改正や補正予算など、提出された51の議案を審議し、すべて原案のとおり可決しました。

分担金・負担金 1億1,062万円( 1.6%)  
 使用料・手数料 1億685万円( 1.5%)  
 繰越金 7,438万円( 1.1%)  
 諸収入 6,839万円( 1.0%)  
 財産収入ほか 467万円( 0.0%)

その他 5億1,649万円( 7.4%)  
 【3万2,280円】

【 】内の数字は全人口1万6千人で割った町民1人当たりのお金です。



穂積袖太郎と袖香ちゃん  
(穂積地区のキャラクター)

消防費  
消防・防災の費用  
3億2,422万円( 4.6%)  
【2万263円】

教育費  
学校・社会教育の費用  
5億6,127万円( 8.0%)  
【3万5,079円】

衛生費  
保健・予防・ごみ処理など  
6億7,204万円( 9.6%)  
【4万2,002円】

総務費  
役場全体の管理や運営費  
8億7,243万円( 12.5%)  
【5万4,526円】

公債費  
借金の返済  
8億4,433万円( 12.1%)  
【5万2,770円】

民生費  
お年寄り・児童福祉・保育所の運営など  
21億7,021万円( 31.0%)  
【13万5,638円】

土木費  
道路や河川の新設維持費  
10億3,324万円( 14.8%)  
【6万4,577円】

### 歳出

(使いみち)

# 新年度の注目事業

## 総務常任委員会

- ・ 防災行政無線機購入
- ・ 十谷地区ヘリポート設計業務ほか

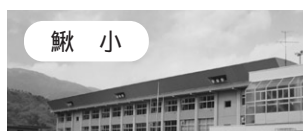
## 教育厚生常任委員会

- ・ 小中学校エアコン設置
- ・ 第4保育所大規模改修
- ・ 第5保育所園庭芝生化



大規模改修される第4保育所

## 全小中学校へエアコン設置

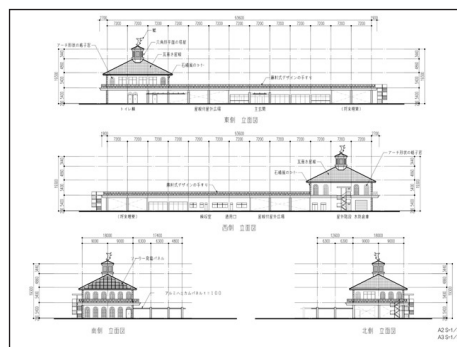


## 産業建設常任委員会

- ・ 長沢排水機場整備
- ・ 観光交流センター(道の駅)設計業務
- ・ 桜回廊調査測量業務



水門改修で浸水対策



観光交流センター(道の駅)立面図

## 平成24年度特別会計予算

・ 国民健康保険	18億1,342万円	・ 箱原農業集落排水事業	1,457万円
・ 後期高齢者医療	3億5,392万円	・ 鹿島財産区	5万円
・ 介護保険	16億7,798万円	・ カラマツオ外三十山恩賜林保護財産区	50万円
・ 介護サービス	1億502万円	・ 活性化事業	1億9,718万円
・ 奨学金	72万円	・ 峡南地区ことばの教室共同設置	108万円
・ 簡易水道事業	1億7,293万円	・ 峡南地区充指導主事共同設置	88万円
・ 下水道事業	8億4,515万円	・ 水道事業会計	2億7,187万円
・ 営農飲雑用水事業	368万円		

# おもな質疑

**問** 交流施設(つくたべかん)で職員5人分の給料を計上しているが、活性化施設(塩の華)には人件費の計上がないが。

**答** 生産と販売ということで一括処理をしていることから区別していない。

**問** 平成24年度から腎機能の検査をすることになった理由は。

**答** 腎機能が悪くなり人工透析にかかるようになると、1人当たり年間428万円の医療費がかかる。腎不全や人工透析への移行を防ぐことが医療費の抑制につながる。

**問** 町内のひとり親家庭は何世帯あるのか。

**答** 約200世帯である。

**問** 商工振興費の商工会振興事業補助金477万円の内容は。

**答** ふじかわ夏まつりR52補助金100万円と商工会事務局長の賃金377万円である。

**問** 事務局長の賃金は県からの補助金があるのでは。

**答** 答弁保留。

調査の結果、県から商工会に直接補助があったことが判明した。

**問** 第4保育所の大規模改修工事に1億2,918万2千円が見込まれている。工事の一括発注と分離発注ではどのくらい費用に違いがあるのか。

**答** 約300万円一括発注の方が安くすむ。

**問** 町の費用負担を抑制し、地元企業の受注を増やすには一括発注と地元企業を下請けとして使うことを条件にすることだと考えるが。

**答** 町として下請けの条件を付けることはできないが、経費抑制と地元企業育成が両立できるように検討していきたい。

平成24年度

ズバリ聞きます!

# 予算に対する

**問** 東部開発事業費の河岸跡公園詳細設計業務の内容は。

**答** 朝市の開催ができるような、多目的な公園を考えている。また、舟運資料については、観光交流センター(道の駅)に展示したい。

**問** 継続費の観光交流センター(道の駅)整備9億5,700万円は、単年度の予算として計上できないか。

**答** 継続性があり、建物なので年度でどこまでと区切れないため、一括継続費としていただきたい。

**問** 消防団員福祉共済の使途不明金について、本町への影響は。

**答** 使途不明金1億400万円のうち、本町への影響は約86万円発生しているため、今後支払うよう要求していく。

**問** リサイクルステーションの今後の設置予定は。

**答** 平成24年度40基、平成25年度40基の合計80基で、町内ある程度いきわたると考えている。

**問** 町債の累計額はどのくらいか。

**答** 平成24年度末は見込みで77億3,049万5千円である。

# 予算に対する討論

## 予算特別委員会

### 反対!!

継続費とは、会計年度独立の原則の例外規定の1つなので、厳格な運用が当然求められるものである。

町の説明では、6月ころ詳細設計が仕上がるということだが、事業の全体像の具体的な計画は示されていない。

3年間でこれだけの金額を使おうとするのに、あまりに少ない情報に、町民に対する説明責任を果たせるのか疑問である。現時点でこの継続費を認めることは、議会の監視機能を自ら放棄する行為になると思う。よってこの継続費については反対する。

### ● 討論の内容 ●

観光交流センター(道の駅)の整備計画に3年間の継続費9億5,700万円(24年度2億500万円、25年度4億6,020万円、26年度2億9,180万円)が予算計上されていることについて、次のような討論がありました。

### 賛成!!

継続費に関して、道路ならば年度で分けることもできるが、建物となれば、年度でどこまでできるかという区分けは難しいと思うので、継続費としてもやむを得ないと思う。ただそれを執行するにつけては、議会側が特別委員会のようなものを設置してチェックすることは必要だ。原案賛成。

大きな事業を行う時、当初にどのくらいの物を、いくらかかけて造るのかを町民に知らせる必要がある。予算を通した後でもチェック機能を強化させれば良い。原案賛成。

### 可決



### ● 討論の内容 ●

#### 商工会への補助金について

質疑で問題となった商工振興費補助金のうちの商工会事務局長の人件費377万円について、課長から24年度予算については凍結という説明があったが、これだけの事実が明らかになったので、議会として当局へ厳しい対応を迫ることは議会の責務と考えるので議論してもらいたい。

#### 議論の結果

予算特別委員会として町に説明を要請し、町長に本会議場で説明してもらうのが良い。その後全員協議会を開いてさらに議論する。

# 可決



## ● 討論の内容 ●

河岸跡公園整備事業費1,030万円が計上されていることについて、次のような討論がありました。

## 賛成 !!

北側の部分については、今後朝市として使用していく上でも、トイレ・水道なども含めて整備する必要がある。原案賛成。

一般会計・特別会計予算について、採決の結果、賛成多数で原案可決。

## 反対 !!

現在河岸跡8,000㎡は朝市会場として利用されていて、南側の約3,000㎡はコンビニの出店が計画されている。そこに5,000㎡を公園として整備することにより敷地利用の自由度が制限されるので、あえて公園として整備する必要性はない。予算の選択と集中とを見極め、効率的な事業をすべきと考える。原案反対。

活性化事業特別会計について、付帯決議を求める次のような意見があり、採決の結果、賛成7、反対8で賛成少数で否決されました。

つくたべかん事業の会計に塩の華の人件費が盛られているが、どちらの事業にどのくらいの赤字が出ているのかははっきりわからない。今後2つの会計をしっかりと分けることを付帯決議として、当局に提出したい。

付帯決議  
は否決

## 反対 !!

これまで何度も議論してきたが、つくたべかんで作ったものを塩の華で売るので、1つの事業としての運営形態をとっているのだと思う。基本的には塩の華に事務所があって、そこで職員を回している。全体に収益性がないのだから、仕分けることはあまり意味がないと思う。

## 商工会への一部不適正補助金 ~ 町長の説明 ~

商工会事務局長の人件費377万円を予算計上したが、商工会の諸帳簿を調査したところ、事務局長の人件費は、県から助成されていることが判明した。

平成21年度までは、県職員OBが事務局長のポストに就いていたが、22年度から町役場職員OBに切り替わった。この際、事務局長の人件費は、引き続き県から「小規模事業経営支援事業費補助金」の中で助成されていたが、商工会では、

これを事業費に配分していた。

町としても、事務局長人件費を商工振興事業運営費として助成したため、結果として不適正と言わざるを得ない経理になったことを深く反省している。

町としては、平成22・23年度人件費分については返還させ、24年度分の予算については執行停止とする。今後は担当課において定期的に商工会の事務監査を実施していく。

# 介護・医療費の抑制を

1、町県民税の増額改正

〔目的〕東日本大震災を教訓とし、自治体の復興防災対策費の財源を確保するため。

〔内容〕個人の町県民税の均等割額に、平成26年～35年まで期限付きで各500円が上乘せとなる。また山梨県では今年から創設された森林環境税が県民税の均等割額に500円上乘せされる。

現在 4、000円

今年度 4、500円

平成26年 5、500円

問 町の復興対策費は全体でいくらになるのか。

答 住民税の納税義務者は現在7、863人いる。均等割が500円増えるので約400万円の税収となる。10年では4、000万円である。

2、65歳以上の介護保険料増額改正

〔目的〕高齢化の進行に伴い保険給付費が急増。介護保険制度の今後3年間の安定的運営のため。

〔現況〕平成21～23年の給付費合計は約42・5億円。今後

3年間の給付費合計予測は7億円増の49・5億円。

〔内容〕平均月額5、540円（年額66、480円）となる。

〔現在の料金で比較すると〕  
鵜沢地区の人 740円増  
増穂地区の人 860円増

3、国民健康保険税の改正

〔内容〕保険税率・所得割2・4%増、資産割2・9%増、均等割2、400円増、平等割5、600円増

1、680円増

問 国民健康保険税の改正は、保険税率・所得割2・4%増、資産割2・9%増、均等割2、400円増、平等割5、600円増



医療費抑制ジェネリック

年間所得250万～500万円の世帯で約6万円～12万円の増額となる。

〔今後の対策〕介護保険も含め、予防と早期発見、後発医薬品（ジェネリック）の利用促進により薬価を抑えることが重要。

4、住民基本台帳カードを利用できる対象者を明記

（15歳以下は利用できない）

問 平成23年以前に作成された住基カードがすぐに使えないのはなぜか。

答 カードの製作会社が途中で変わったため、旧来のものがすぐに使えないことが1月の運用試験で判明した。旧来のカードは5月ごろには利用できるようにする。

5、社会体育施設利用料を改正

〔内容〕旧町間で異なる施設使用料を増穂地区に合わせる形で改正した。同様施設については同一料金を原則に不公平にならないように配慮。詳細は教育委員会へ

6、町有住宅入居者の資格要件を緩和

単身の住宅困窮者の入居を条件付で可能とした。

7、区の再編に伴う改正

本町1区と6区を鵜沢北・中・南と名称を改め再編した。

問 再編により、これまで地区公民館であったところの管理運営はどうなるのか。

答 鵜沢中区のように3つの区がひとつになった所は、地区公民館は1つ、他の2カ所は集会所となる。管理運営は地区でもらうことになるが、暫定措置として3年間はこれまでどおり公民館活動費として運営補助していく。集会所について町は管理運営費を払っていない。

問 地区公民館・集会所の位置づけおよび費用負担・補助金のあり方など、公民館条例や社会教育法との整合性に問題があるのではないか。

答 不明瞭な部分はあるが、町が補助することは問題がない。しかし、今後、法的根拠や定義をする必要がある。

# 23年度補正

## 小中学校にエアコン設置

前年度比  
1億2,647万円減

## 23年度一般会計総額75億2,562万円

### おもな補正

土地開発基金土地購入費	1,403万円
コンビニ交付共同システム負担金	530万円
国民健康保険特別会計繰出金	693万円
介護保険特別会計繰出金	402万円
後期高齢者医療特別会計繰出金	626万円
広域入所委託料	880万円
畔沢農道改修工事	710万円
大口用排水路改修工事	110万円
下水道事業特別会計繰出金	1,060万円
小中学校エアコン設置工事	1億1,051万円



扇風機からエアコンへ

**問** 土地開発基金土地購入費の内容は。

**答** 不要となった土地の整理を行っている。土地開発基金で所有しているもの2筆（昨年売り払い公募をした）と普通財産の土地3筆である。

**問** 自治総合センター助成事業（夏まつり）200万円減の理由は。

**答** R52の補助金の関係である。毎年、県の補助金が来ていたので当初予算に盛り込んだが、同じ祭りには2年続け

て補助しないとのこと。そのため町から100万円商工会へ補助した。

**問** 継続費補正で都市計画マスタープラン作成業務費とあるが、その内容は。

**答** 3カ年計画で1、600万円計上した。プロポーザルによる業者選定の結果、1、407万円で契約した。そのための減額補正である。25年度には実現化の方策の策定、調整と計画書のまとめを行う。

### おもな継続・繰越事業

- ・都市計画マスタープラン作成業務  
→ 1,600万円を1,407万円に
- ・ヘリポート整備事業  
→ 6,050万円を6,950万円に
- ・観光交流センター(道の駅)整備事業  
→ 4,230万円

そのほか道路・災害復旧など、年度をまたぐものを計上。

### 同意

- （そのほかの条例改正）
- ・防災会議条例
  - ・職員の勤務時間・休暇等に関する条例
  - ・特別会計設置条例
  - ・手数料条例
  - ・町営住宅管理条例
  - ・市町村総合事務組合規約

・人権擁護委員（新任）

有泉 利夫氏（青柳町）

・公平委員会委員（再任）

折居 正彦氏（長沢）

・教育委員会委員（再任）

堀口 広秋氏（烏屋）



# 混迷きわまる病院問題

病院問題はこれまで何回にもわたり議会だよりに掲載してきました。そして、これまで行われた定例議会で、何人もの議員が一般質問で取り上げてきました。前回の7号では「第1回市川三郷町・富士川町新病院設置協議会」が、去年の12月27日に開催された事をお知らせしました。

## 〈市川三郷町・富士川町新病院設置協議会〉抜粋

(設置) 第1条 市川三郷町及び富士川町は、地域医療再生計画に基づき峡南北部医療圏域における医療提供体制の整備、充実を図るため、市川三郷町立病院、社会保険鯉沢病院及び医療法人峡南会峡南病院を統合し、2町による新病院設置に向けて協議会を設置する。

## しかし…

協議会は設置されたものの協議は難航し遅々として進んでいません。  
いったい何が問題になっているのでしょうか…

3月7日、協議会の中の専門部会の一つである「医療機能部会」の第1回の会合が開かれ、その中で、オブザーバーを務めていただいている山梨大学医学部附属病院・副院長の佐藤弥先生より下記のような「佐藤素案」が示されました。

## 〈医療機能部会〉峡南北部地域における病院の再編について (山梨大学佐藤素案) 抜粋

### 基本的考え

峡南北部地域に存在する3病院(市川三郷病院、鯉沢病院、峡南病院)のもつ医療資源を集約し、経営を統合することで運営・経営基盤を強化し、峡南北部の地域性を考慮した病院を配置し、「地域住民が最も希望する地域完結型の高度医療を展開する」。地域性および現時点での病院構造等を考慮すると、市川三郷病院と鯉沢病院を基本病院として存続し、それぞれの病院機能(特色)を明確にして活用する。峡南病院は廃止する。

### 新たな病院の機能分化

- 1) 市川三郷病院
  - ・基本的に時間外診療は行わない。
  - ・外来診療の拡充を行い、入院は60床程度まで減少し一般病床40・療養(回復期)病床20床とする。
  - ・手術は行わない。
  - ・透析は継続あるいは拡充(23台+10台)
  - ・「在宅診療センター」を新設し、在宅医療を推進するセンターとする。
- 2) 鯉沢病院
  - ・峡南北部の一次・二次救急施設とする。
  - ・手術機能を充実させ、154床すべてを一般病棟とする。
  - ・7対1看護体制を目標とする。
  - ・検診は継続。

佐藤素案に対して、峡南病院や市川三郷町の委員が難色を示し、修正案を協議中です。今回は「市川三郷町・富士川町新病院設置協議会」の設置目的は何か、そして「佐藤素案」の内容はどのようなものだったのか、その概要をお知らせしました。

脆弱な峡南地域の医療体制を整えていくために、私たちはこれから何をしていくべきか、しっかり見極めていかなければなりません。

# 各広域行政組合の予算を可決

## ◆ 峡南広域行政組合

平成24年度峡南広域行政組合負担金

(単位：千円)



広域で支えている消防本部

	一般分等負担金	町村電算システム負担金	広域ネット整備事業負担金	緊急通報システム負担金
富士川町	3億5,703万7	2,144万3	734万5	3億8,660万2
市川三郷町	3億3,493万2	2,182万8	832万4	3億6,586万3
早川町	7,218万1	1,172万	507万6	8,909万8
身延町	3億2,846万6	1,806万4	793万6	3億5,545万8
南部町	2億2,096万7	1,676万6	1,053万9	2億4,872万
合計	13億1,358万3	8,982万1	3,922万	14億4,571万

## ◆ 三郡衛生組合

平成24年度三郡衛生組合負担金

(単位：千円)

	一般会計	し尿処理場	火葬場	合計
富士川町	302万	5,630万9	1,720万8	7,653万7
市川三郷町	272万7	4,452万6	1558万	6,283万3
南アルプス市	765万1	2億3,973万5	7,233万4	3,1972万
中央市	154万2	0	3,623万6	3,777万8
昭和町	115万3	0	2,351万1	2,466万4
合計	1,609万3	3億4,057万	1億6,486万9	5億2,153万2



し尿処理場

## ◆ 中巨摩地区広域事務組合

平成24年度予算表(中巨摩地区広域事務組合)

年度	会計	一般会計	ごみ処理事業	地区公園事業	老人福祉事業	勤労青年センター事業	し尿処理事業	合計
本年度		3,929万円	12億3,298万円	858万円	3,183万円	4,917万円	2億4,805万円	16億991万円
前年度		3,680万円	16億2,713万円	926万円	3,598万円	1億447万円	2億5,806万円	20億7,171万円
比較		248万円	3億9,415万円	67万円	415万円	5,529万円	1,001万円	4億6,180万円
本町負担金		327万円	1億3,677万円	71万円	269万円	397万円		1億4,742万円

富士川町負担金は昨年度の1億9,020万円から1億4,724万円(22・5%)と大幅な減となった。理由は、組合の借金返済が終了したためである。しかし今後、焼却炉が耐用年数を迎えるため来年度以降負担金増が予想される。

### 【震災のガレキ処理問題について】

社会問題となっているガレキの受け入れについて、当組合においても検討することとなった。組合の焼却灰処分場が被災地である北茨城市にあるため、処分場の確保が最大の課題である。

## 後期高齢者医療保険 (24年2月17日)

- 24年度歳入歳出予算 928億5,406万3千円
- 県内27市町村加入者数 11万6,967人
- 75歳以上が加入・2年ごとに改正・1人平均2,599円負担増
- 富士川町加入者数は2,783人
- 富士川町後期高齢者医療特別会計予算は3億5,392万6千円  
23年度比で2,076万9千円の増加

後期高齢者医療保険料モデルケース	保険料(年額)	昨年比
夫が厚生年金280万円、妻が国民年金79万円の夫婦	夫 13万9,492円 妻 3万9,670円	8,332円(6.4%増) 960円(2.5%増)
単身世帯で年金20.1万円	5万600円	2,160円(4.5%増)
単身世帯で国民年金80万円以下	3,967円	96円(2.5%増)

# モニターさん

## 8人に聞きました

**M.Iさん**  
コンビニ交付など、町民にあまり知られていないことを知らせてほしい。

**I.Aさん**  
しっかり理解してもらうためにも、分かりやすい表現にしてほしい。

**M.Nさん**  
保育所関係は身近なことであり、興味深く読むことができた。

**M.Kさん**  
町営住宅が半分以上空いていることを、初めて知った。記事がPRにつながる。

**S.Aさん**  
第6号は字が大きい個所があり、読みやすく、希望がかなえられた。

**O.Tさん**  
興味のある項目は、詳しく知りたい。関連情報の紹介を載せてほしい。

**M.Sさん**  
地域医療問題や防災対策は関心がある。最新情報を提供してほしい。

### 議会広報モニター

#### 募 集

募集人員 10名以内  
任期 1年  
締め切り 平成24年5月18日  
お問い合わせ・応募先  
議会事務局 0556(22)7211

町議会では、町内在住の20歳以上の方（町職員・町議会議員とその家族を除く）で、議会広報の批評や提言、情報の提供をいただけるモニターを次により募集します。

**I.Aさん**  
政治や議会活動に興味があるよう、小・中学生にも傍聴の機会を。

定例会会議録は町ホームページからもご覧になれます。

# 町政を問う 一般質問

深澤勝雄  
議員



問

## 名所旧跡を生かした 観光振興対策は

答

## 楽しめる 観光振興策を考える

問 本町には国・県・町で指定した多くの文化財がある。最勝山最勝寺は天平20年聖武天皇の勅願寺として建立され、甲斐百八霊場の一つともなっており、本県屈指の古刹だ。

有形建造物・彫刻・工芸は県指定であり、天然記念物の四季桜は季節はずれの花を見せて楽しませてくれる。鰍沢村が施主となり建立した七面堂は、舟運の舟頭たちの安全神とされ、また当時の人食い岩での遭難の様子、工事の苦勞をつづつ

た掛け額は文化財となっていない。

こうした神社仏閣の中には有名プロゴルファーや春高バレーに出場した、増穂商業女子バレー部も必勝祈願に訪れている。地域の活性化にも、大きな役割を果たしているが、こうした観光資源を生かした観光政策について、当局の考えを伺う。

**町長** 富士川町のホームページに掲載し、町内外にPRしている。観光物産協会のブログでも情報発信している。私の住む最勝寺、最も勝つ寺です。必勝祈願・合格祈願に使っていただければありがたいと思う。

町は神社仏閣の施設運営には直接かかわれないが、資源の掘り起こしPRについては、関係者と協力していく。神社仏閣・名所旧跡を絡めたウォーキングコースの設定をするなど、多くの方々に、富士川町に来てみて楽しんでいただける観光振興を考えていきたい。

### 新学習指導要領の改定に伴う武道必修化は

問 中学1・2年生の武道が必修化となった。何の種目を選択し、授業中での事故防止対策について伺う。

**教育総務課長** 増中では柔道・剣道では相撲を選択した。基本的な技術習得に努め、危険な技などは制限し、安全対策に努める。

問 指導者はどのような教員を選任するのか。  
**教育総務課長** 両校とも、講習を受けた体育教諭が担当する。

問 外部指導者の導入は考えているのか。  
**教育総務課長** 授業時間は短時間で、基本的な技術指導のため、現時点では要請は考えていない。

問 施設の整備についてはどうか。  
**教育総務課長** 現状では必要ないと考えている。

名所・旧跡を生かした観光振興を



**問** 農業・商工業などの  
振興・再生は

**答** 国・県関係諸団体と  
連携し振興・再生に努力



保坂 實議員

**問** 働き手の高齢化や担い手不足などで、耕作放棄地が増加している。農業再生への考えを問う。

**農林振興課長** 担い手や耕作放棄地対策として、国の農山村活性化プロジェクト支援交付金で耕作放棄地を整備し、新規農業従事者に貸した。青年就農者には24年度計画で給付金制度を設け、予算計上している。

営農当事者や、関係団体とも連携して国の事業を取り入れ、農業再生に努力する。

**本モロコ(淡水魚)の  
養殖と地域特産化を**

**問** JAふじかわが平林地内の田んぼで養殖に成功し、マスコミで報道された。

地元農家が養殖に呼応し、地域ブランドとして軌道に乗せ、地域農業振興への援農と支援の考えを問う。

**農林振興課長** 県の緊急雇用創出事業を活用した施策だが、農地転用などの問題もあり、どのような援農支援ができるのか検討していきたい。

**商工業振興は**

**問** 商工業動向調査による当町の空き店舗状況は、県内ワースト1位で商工業経営の厳しい現状が伺える。

**町長** ライフスタイルの変化や、大型店の進出などで環境が大きく変化している。朝市の開催や生活基盤整備促進など、商工会と連携して振興に努力する。



本モロコの圃場(平林)

**問** 中部横断道やリニアなどでの人・物のストロー現象が懸念される。時代に適合した発想と価値創造での商工業振興への考えを問う。

**商工観光課長** 東部地域開発や道の駅などで、流入人口を増やし賑わいを作り出したいと考えている。

朝市をさらに充実したものにし、活性化に努めていく。

**問** 鯿小・鯿中の学校プール設置について、考えを問う。

**教育総務課長** 必要性は認識しているが、多額の費用がかかるので、公共の施設整備計画に合わせて検討していく。

**問** 舟運資料館の設置は、観光立町の目玉でもあり、歴史に学ぶ文化の拠点としても必要である。町の考えは、

**生涯学習課長** 舟運資料の収集・保存・伝承は私たちの使命であり、資料館は必要と考えている。

# 地球温暖化対策 実行計画策定の経緯は

## 行政・町民・事業者が 一体となって取り組む

永井寛子 議員



**問** 地球温暖化対策実行計画策定に、今年度予算として約220万円計上している。どういった流れで策定作業は進められているのか。

**町民生活課長** 行政、町民事業者が一体となって、低炭素社会実現に向けて作成される。

**問** 住民参加はどの部分で実現しているのか。

**町民生活課長** アンケートとパブリックコメントで、住民の意見を聞いている。

**問** コンサルタント会社に素案作成を委託する際、職

員の中で、旧増穂町の「新エネルギービジョン」の評価はされたのか。

**町民生活課長** 職員の中でも検討し、今回の実行計画の中に取り入れていきたいと協議した。

**問** 新エネルギービジョンと今回の地球温暖化対策実行計画との間での、策定の仕方の違いは何か。

**町民生活課長** 今回策定するものは、住民アンケートと共に、団体の意見を求めているところである。



実効性のある計画を（第1保育所）

**問** 団体とは具体的にどんな団体か。

**町民生活課長** 地球温暖化対策地域協議会という団体である。

**問** この協議会は、町の中でどのような位置づけがされているのか。

**町長** 平成17年に全県に先駆けて設置され、今回実行計画をつくる際も意見をいただいている。今後は町から委嘱した新たな組織をつくり、より実効性のあるものとしたい。

### 空き家バンク 導入の考えは

**問** 空き家の情報を欲している都会の方は近年多い。いま町内で家を貸してもよいという家主さん、あるいは富士川町に住みたいと、家を探している町外者の数を、町は把握しているか。

**商工観光課長** 東日本大震災の際に、区長会に諮ったことはあるが、それ以外に把握していない。

**問** 都会の方が田舎に住みたいという時、本町では情報発信ができていない。今のところ個人的なつながりや地域に任せている状況である。

人口増だけでなく、地域活性化にも大きな力になってくれる方たちなので、もっと町の姿勢を示す必要があるのではないか。

**町長** 空き家はあっても、貸すことも売られるのも断られることが多い。家主の意向があり、難しい面がある。

# 問 志村町政2年間の自己評価は

答 公約は着実に実行してきたと考える

齊藤 欽也 議員



**問** 富士川町初代町長として2年が経過した。公約として掲げた2つの重点施策6つの主要施策および各地区懇談会などで、具体的に触れられた施策の実現について、町長自身の評価は。

**町長** 重点施策 「町民の一体感の醸成」は、旧町の垣根を越え、一体感が生まれているものと確信する。「さらなる合併の推進」は、峡南北部の地域医療の確保、中部横断自動車道やリニアを活用した地域振興策など、広域的課題を解決するため、近隣自治体と合併を視野に

連携した取り組みを進めるとしている。しかし、合併特例法の廃止や、合併に対する機運もトーンダウンし、社会情勢が大きく変わってきていることも承知している。主要施策については、

総合福祉計画などの策定に、ワークシヨップを取り入れ、住民による行政評価や災害マニュアルの作成など、「町民と一緒に考える町づくり」を進めている。

エアコン設置など教育環境の整備、また、国民文化祭における山車巡行など、歴史・伝統文化の継承に取り組んでいる。

中学3年生までの医療費窓口無料化、各種ワクチン接種補助制度の充実。

大震災の教訓を踏まえ、地域防災計画の見直しや、災害用ヘリポートの整備など、公約は着実に実行されている。

**問** 強い子を育てる、教育内容を充実させるためには、ある程度の規模での教育が必要と考えるが。

**町長** 県の指針に沿いながら、子どもたちの将来にとつて、望ましい学校を考えていた。大きく準備をしている。

**問** 今後の残された課題はなにか。

**町長** まず取り組みなければならぬのは医療再生問題である。新病院設置協議会が設置され協議されているが、その姿によっては、新たな対応を考えなくてはならない。

**問** これまで庁舎・町民会館の耐震化が後回しになってきた。大震災以降、被害を受けることを前提としたとき、復興は誰がするのかと考えたとき、庁舎の耐震化は必要であると強く感じた。策定中の実施計画に盛り込むべきではないか。

**町長** 実施計画に合わせ財政シミュレーションを入っている。前・後期計画には入っていない。



急がれる防災拠点本庁舎の耐震化！

# 問 「行財政改革プラン」はどのように策定するか

## 答 平成24年度に専任を配置し策定に着手

井上光三 議員



**問** 総合計画で行財政改革の推進が示されている。「行財政改革プラン」の策定に向けた取り組み状況は。

**企画課長** 「行財政改革プラン」は、平成25年度から5年間の前期計画、平成29年度から5年間の後期計画として策定する。

平成24年度には専任の担当を配置して、プラン策定に着手する。また「行政改革推進委員会」を設置し、プラン策定などを含めて、行財政改革の推進に関する重要事項を審議していく。

**問** 平成23年4月に策定した「定員管理適正化計画」で示されている数値は、類似団体と比較しても多く、行政組織の効率化に繋がっていない。今後の適正計画の進め方について伺う。

**総務課長** 「定員管理適正化計画」は合併後の町づく



新たな行政改革が求められている

りを推進する期間と位置付け、町の課題となつている事業などの対応のため、平成27年度までの計画として設定している。27年度以降は類似団体などを参考に、さらに5年の適正化計画を策定していく。

**問** 平成23年度に行つた適正化計画の方策の具体的な内容は。

**総務課長** 組織機構の見直し、事務事業の見直し、民間委託の推進、指定管理者制度の導入の促進、人材育成の推進、住民と協働の推進など9項目の方策を行ってきた。今後更なる推進を行っていく。

### 小規模校の存続は

**問** 小規模校の存続要件は何か。

**教育委員長** 小規模校存続は地域、保護者の意向や実情を踏まえた検討が必要であるが、特に存続の要件は考えていない。

**問** 小規模校の地区内に就

学児童の家族が入居できる住宅を整備する考えがあるか。

**建設課長** 中山間地域内にある老朽化が著しい既存の町営住宅は、原則用途廃止を行い、跡地活用を図る考えでいる。今後、中山間地域の住宅整備は地域と協議を重ね、より良い整備手法を見つけていく必要がある。

**問** 小規模校は学校と保育所を一体に検討していく必要がある。保育所の存続要件は。

**子育て支援課長** 園児4人以上が継続的に確保されることが、存続の一つの目安となる。関係者と協議して判断したい。

**問** 小規模校への児童数確保のため、地域や保護者が学校のPR活動として、就学区域外の保育所などに資料を配布することは問題がないか。

**教育長** 学校側が行うことには問題があるが、地域やPTAなどが行う場合は問題がない。

# 問 活力ある地域を どのように築いていくのか

## 答 まちづくりの基本は人とも 一緒に築くまちづくりをする

市川 淳子 議員



**問** 第一次富士川町総合計画の概要版が各戸に配布された。町が何回も各区を回り、地域の声を反映させた画期的な今回の総合計画である。この計画の中で掲げている「地域力を高める」とは、どういう力をいうのか。

**企画課長** 町内全地区を3回まわり、町民対話集会を開催した。地区特有の課題解決策が話し合わせ、地域の人たちの提案により、地区実行計画をとりまとめた。この計画が地域の人たちの手によって実行に移されることで、地域をみんなで考え

みんなで作ったり上げていく意識が高まり、その取り組む姿勢こそが地域力であると考えている。

**問** 富士川町総合計画の重点施策として「安心して永住できる地域づくり」を掲げた。重点施策とは各種施策の根幹をなすものであるがこれをテーマとしたのはなぜか。

**企画課長** 町民意識調査の結果や、町民対話集会で出された問題のキーワードが防災、医療、コミュニケーションという言葉だった。この結果を踏まえ「安心して永住できる地域づくり」を重点施策として位置つけた。

**問** この総合計画がどのようにに実施計画に反映されていくのか、非常に期待するところである。

町長は、地域の声をどのようににくみ取り、活力ある地域をつくっていくかと考えているのか。

**町長** 今後も各地区で町民対話集会を開催して、地区実行計画をフォローアップ

しながら、地域の声を把握し、地域と行政の協働によるまちづくりを進めていきたい。まちづくりの基本はやはり人とものである。地域にあるものをどうやって生かすか、地域の人たちにどうかかわ

りを持ってもらうか、公務員も最大限に活用していきたい。ながら、お年寄りにもまちづくりに参加していただき、町民全員の手でよい町をつくっていききたい。



未来を描く総合計画

# 問 病院統合の協議は いったん休むべきでは

## 答 総合的に判断し 今年度中に見極める

秋山 貢 議員



**問** 町長はかねてからの説明どおり、3月には新病院設置に向けての最終的な判断をする必要があると考えますが、いかがか。

**町長** 地域医療再生計画の期限まで、2年と迫った今、3病院統合の最終的な判断はこの3月末までに行う必要があると考えている。

**問** 3月7日に、新病院設置協議会医療機能部会が開催され、峡南北部地域における病院再編の山梨大学佐藤素案が提案された。その案に対し、将来にわたって継続性が担保され、町民が

安心する地域医療が保障される案として山梨大学の案ということにできないのか」の質問に対し、「この地域だけ医者を担当しろといわれても、なかなか難しい。これは自明の理。完全にはできない。」との返答だった。

翌3月8日の山梨日日新聞によると、山梨県が山梨大学医学部や、県立中央病

院や公立病院の開設者を想定し、医師適正配置などを連携して考える協議の場づくりを検討しているという記事が載っていた。また、県は、地域医療を担う公立病院の医師確保が優先的に行われるよう、県全体で各地域に、研修医が定着するシステムづくりを考えている。

3月9日には、地域医療



7日に行われた医療機能部会

機能推進機構法の施行日が、平成26年4月1日で閣議決定された。いよいよ全国ネットワークの病院運営が、鵜沢病院を含めて動き出す。

ここにきて、病院を取り巻く環境は激しく動いている。山梨大学医学部による、地域医療再生の土台である医師の継続的確保が不確実であることが判明した今、富士川町としてこれ以上の協議を続けるべきでなく、いったん休むことも一つの方法だと考えるが。

**町長** 3月中には、協議会の総務管理部会でも厚生労働省と、その件について話しをしていくと思う。総合的に判断して、今年度中に見極めていきたい。

**問** 富士川町として、単年度負担金の上限は、いくらからいを想定しているのか。

**町長** 町の厳しい財政状況を考えると、いろいろなものを削っても、1億円から1億5千万円くらいは、確保しておかなければならないと考えている。

# 郷土の先人たち



庶民像を描いた  
くま おう とく へい  
熊王徳平

青柳 友治  
(青柳町在住)

終生故郷に住み、庶民像を描き続けた作家・熊王徳平は、明治36年、増穂町青柳に父藤十郎、母元、三歳上の姉かめの家に長男として生まれた。

少年時代から俳句、短歌に親しみ、東京の少年雑誌に投稿、選者から常に上位にランクされ、その天分を愛されて文学への道に目覚めた。

昭和6年、山梨県プロレタリア作家同盟を結成。15年には、県内外の文化人と「中部文学」を創刊、その創刊号に「いろは歌留多」が掲載され、文学の神様と言われた「宇野浩二」に認められ芥川賞候補となった。その後、反戦文学を書き続けたため、治安維持法により検挙され、文筆活動を断念し行商に転じた。

戦後は次々に作品を発表する機会に恵まれ、行商時代の経験を描いた「甲州商人」が爆発的売れ行きとなり、東宝映画より「狐と狸」と改題されて、森繁久弥、加東大介、団令子主演で映画化され全国的に話題を呼んだ。

さらに「山峡町議選」が直木賞候補となり、その後も講談社から「無名作家の手記」、日本経済新聞社から「虎と狼」が出版され、続けて「甲府盆地」「小説竹久夢二」「田舎文士の生活と意見」等多くの作品を発表。東京に出てくるように出版社から勧められたが、常に青柳町に腰を落ち着けながら作家活動をし、「庶民の立場から」という視点を生涯貫き通して庶民像を描き、風土に根ざした作品を発表し続けた反骨の作家であった。

ちなみに交友関係は、宇野浩二、太宰治、水上勉、中野重治、中村梅之助など多岐に渡り、特に太宰治は再三熊王宅を訪れ、当時青柳町にあつた銭湯「柏湯」に浸りながら、津軽一の大地主の息子と、床屋の倅であつた熊王が文学を語り合った情景は、想像するだけでも楽しいではないか。

最後に講談社出版の「昭和万葉集」に掲載された短歌を四首

独房の 窓に小さき  
空有りて 雲の白きも  
既に秋なり

「コンゴ紀行」  
読み耽りいる独房に  
就寝の声 響き渡るも  
独房の 薄き布団に  
くるまりて 瘦せしか骨の  
痛みを感じず

刑務所の 塀の白さや  
真上なる 空の青さを  
鳥渡り行く

貧しさの中に小説書き続けし  
徳平叔父よ 八十六歳に逝く  
(著者)

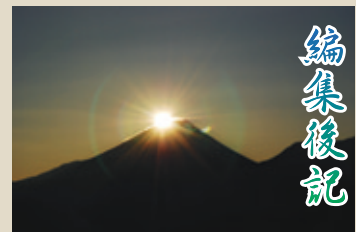


## 議会クイズ

- 問題1. 新年度予算は、何億何千万円でしょうか？  
問題2. 大規模改修するのは、第 保育所でしょうか？  
問題3. 今議会に取り入れた特別委員会は 特別委員会でしょうか？

《景品》抽選で3名の方に図書券千円分を差し上げます。  
《応募要領》必要事項を記入の上、ハガキにて応募ください。  
・答え ・郵便番号 ・住所 ・氏名  
・年齢 ・電話番号 ・議会広報の感想  
《宛て先》〒400-0592 富士川町天神中条1134  
富士川町議会事務局 行  
《締め切り》平成24年5月末日(当日消印有効)  
《当選者の発表》商品の発送をもって当選と代えさせていただきます。

前回の答え(1)平林地区 (2)10年 (3)12月27日  
厳正なる抽選の結果、3名の方に賞品を発送しました。



## 編集後記

富士川町が合併してはや二年が経ち、合併効果はいろんな所で表れていると感じます。

広報常任委員会は、親しみやすく読みやすい「議会だより」を目指して、毎回悪戦苦闘してきました。次回から広報のメンバーも変わりますが、さらに進化していくと思います。これからも変わらぬご愛顧をよろしくお願いいたします。  
(長沢けん)